

愛知県プラスチックリサイクル協同組合 令和元年第5回理事会議事録

日時：令和元年12月5日（木）

場所：いその(株)

1. 開会

2. 出席者の確認

3.

出席 磯野理事長、杉浦副理事長、名古屋路副理事長、植田相談役、大村監事、倉地理事、林理事、山田理事、山口理事、藤井理事、伊藤理事、石神理事、山崎理事、吉田理事、浅野事務局、原野事務局

オブザーバー 山田慎吾様

4. 配布資料の確認

5. 理事長挨拶

みなさまこんにちは。本日は理事のみなさま、全員出席ありがとうございます。代理が効かない理事会であります。本人の出席率が大切です。今後ともよろしくお願ひします。前回、秋の1泊2日勉強会は、名古屋・ビニール分科会の皆様にお世話になりました。翌日の工場見学も皆様の役に立ったのではと考えております。秋の1泊2日勉強会に限らず、今後もみなさまにとって役に立つ研修などがあれば、随時ご提案頂ければ幸いです。本日も、たくさんの議案があります、何卒よろしくお願ひします。

6. 議事録作成者ならびに署名者の指名

7. 前回議事録の確認

8. 議題確認

9. 報告事項

10. 報告事項

1) JPRA 令和元年第1回常任理事会報告

事務局

11. 審議事項

1) 令和元年秋の1泊2日勉強会について（事業報告）

名古屋路分科会長

・各種資料を確認

審議可決

2) 2019年度 賀詞交歓会について

3) 2019年度 新春講演会について

（関連議案につき一括審議）

・当日の役割分担確認

・新春講演会の講師の書籍販売などについて確認

審議可決 ※予算案、金額について後日連絡、個別確認にて承認

4) 組合看板について (緊急上程)

- ・新規加入の組合員に対しての組合の青看板の販売
- ・@2, 000円で販売、事務局が案内文書を作成する。

審議可決

1 2. 協議事項

1) JPRA 会員名簿作成について

事務局

- ・JPRA からの要望にて、当組合の生産量の総量（各社個別は伏せる）と、各エリアの生産高の合計を算出し、JPRA として各方面への折衝に使用する為に、取り纏めの依頼があり。後日詳細を確認して、3月までに取り纏める予定。

2) JPRA HP について

事務局

- ・JPRA からの依頼にて、JPRA の HP の更新などについて、当組合、同ユース会にも依頼があるかもしれません。今後の JPRA の動向によるので、現状としては愛知の動きはなし。

1 3. 討議事項

1) 共同購買について

三河分科会

- ・定款にある、共同購買の実施について、組合員向けのアンケートについて
→資料を元に議論。

アンケート内容について、各種消耗品の内容を充実させていく必要がある。引き続き検討する。

2) 組合名称変更について

- ・組合名を『中部プラスチックリサイクル協同組合』と変更するかの議論
→司法書士に方法について確認し、後日報告する。

1 4. 意見交換

1) 市況

- ・雑貨関連が厳しい
- ・ごみ処理問題、産業廃棄物の処理費用が高くなっている。
→(株)アビズに相談してはどうか？RDF（サーマルリサイクル向け）
- ・研修生の受け入れを検討しているが、粉碎機、ルーダーでは困難な状況
- ・BCP（企業継続プログラム）から BCM（企業継続マネジメント）として、やるべきプログラムに変わってきている。
- ・来年春から、食品の再生材が PL の規格審査を通過しないと納入できない。
- ・法律的にリサイクル材料が使われるようにならなければ業界が変わっていかない。
- ・水害の関連での納入延期などがあり。

- ・来年6月以降のPL法に関連して、容器関連(漆器、しゃもじなど)に関しても関係あり。再生需要が減ってくる。
- ・電気料金に関して電力自由化の中で競争が激しくなっている。
- ・中国が2017年で止まってタイ政府も2021年の予定が、2020年に前倒しして廃プラの輸出が困難になってくる。
- ・家電メーカーからのリクエスト (ABSポリカ) が多く求められている。供給できれば紹介する。
- ・ASRは、まだペレットの質がよくない。

2) 分科会、ユース会報告

- ・尾張分科会 開催なし
- ・名古屋・ビニール分科会 開催なし
- ・三河分科会 開催なし
- ・ユース会 事業推進勉強会を9月13日に開催 (15名/20名)
会員交流事業を11月22日に開催 (15名/20名)

15. 連絡事項

1) 今後のスケジュール

16. 次回開催日の確認

日時：令和2年1月12日(日) 14:00～14:10

場所：名鉄グランドホテル 11F 桐の間

17. 閉会